

予防

20. 職員のインフルエンザワクチン予防接種率

算式

$$\frac{\text{【分子】 職員の自院でのインフルエンザワクチン予防接種者数}}{\text{【分母】 職員数（11月1日現在）}}$$

※分母除外項目

1. 院外でのインフルエンザ予防接種者
2. 予防接種ができない者

定義

職員に実施したインフルエンザワクチン予防接種割合

指標の解説

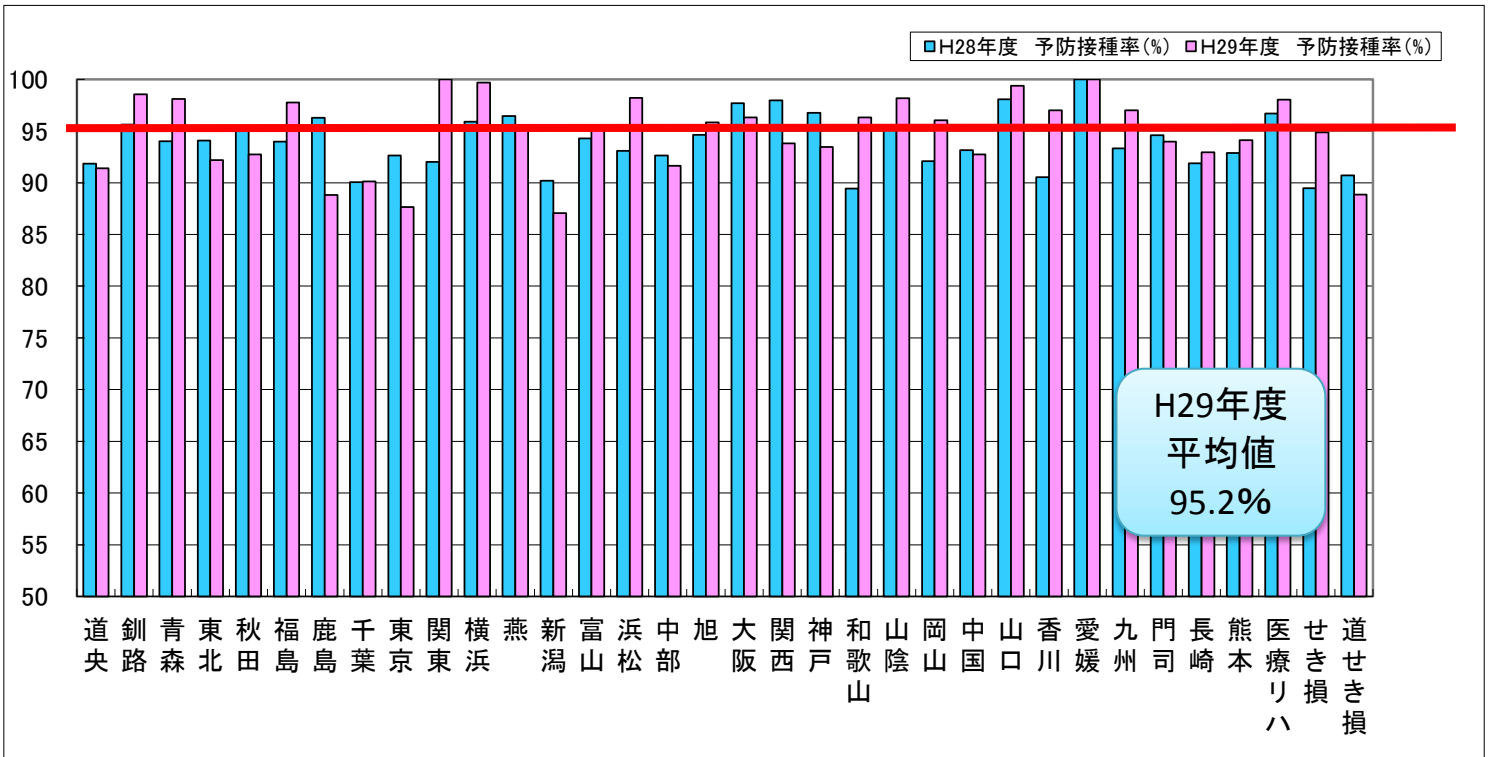
施設調査より抽出

安全で質の高い医療の提供に関して、院内感染防止対策への取組について職員へのインフルエンザワクチンの接種状況から評価する。

職員のインフルエンザワクチンの接種率は、患者の安全に関わる問題である。医療機関を受診する患者は、免疫力が低下していることが多く、病院職員からの患者及び職員間の感染を防止する必要がある。

接種率が高い場合には、院内感染防止対策に積極的に取り組んでいると評価できる。

20. 職員のインフルエンザワクチン予防接種率



No	施設名	H28年度			H29年度		
		分母	分子	予防接種率(%)	分母	分子	予防接種率(%)
1	道央	307	282	91.9	290	265	91.4
2	釧路	547	523	95.6	555	547	98.6
3	青森	433	407	94.0	417	409	98.1
4	東北	759	714	94.1	782	721	92.2
5	秋田	259	247	95.4	262	243	92.7
6	福島	448	421	94.0	444	434	97.7
7	鹿島	161	155	96.3	143	127	88.8
8	千葉	724	652	90.1	729	657	90.1
9	東京	611	566	92.6	616	540	87.7
10	関東	1,100	1,012	92.0	1,146	1,146	100.0
11	横浜	1,267	1,215	95.9	1,234	1,230	99.7
12	燕	311	300	96.5	316	301	95.3
13	新潟	448	404	90.2	402	350	87.1
14	富山	368	347	94.3	374	356	95.2
15	浜松	447	416	93.1	443	435	98.2
16	中部	884	819	92.6	862	790	91.6
17	旭	372	352	94.6	384	368	95.8
18	大阪	1,214	1,186	97.7	1,244	1,198	96.3
19	関西	1,226	1,201	98.0	1,213	1,138	93.8
20	神戸	495	479	96.8	519	485	93.4
21	和歌山	549	491	89.4	543	523	96.3
22	山陰	630	599	95.1	654	642	98.2
23	岡山	606	558	92.1	605	581	96.0
24	中国	729	679	93.1	756	701	92.7
25	山口	465	456	98.1	470	467	99.4
26	香川	815	738	90.6	800	776	97.0
27	愛媛	331	331	100.0	333	333	100.0
28	九州	807	753	93.3	770	747	97.0
29	門司	278	263	94.6	298	280	94.0
30	長崎	578	531	91.9	580	539	92.9
31	熊本	644	598	92.9	680	640	94.1
32	医療リハ	151	146	96.7	152	149	98.0
33	せき損	209	187	89.5	195	185	94.9
34	道せき損	226	205	90.7	233	207	88.8
合計		19,399	18,233	94.0	19,444	18,510	95.2
平均	500床以上	1,075	1,025	95.3	1,080	1,037	96.0
	400床以上	692	643	92.9	696	659	94.6
	300床以上	522	487	93.3	525	503	95.7
	300床未満	278	261	94.1	273	255	93.4